

「市民参加啓発冊子（仮称）」の骨子（案）

○啓発冊子の趣旨，ポイント

- *まちづくり活動（市民活動）の「スタート地点」とも言える地域活動又は地域での市民同士の協働の取組について調査し，地域における「組織」及び「個人」に対するメッセージを届ける。
- *まちづくり活動の“処方箋”となるノウハウや事例集などを市民に届ける。
⇒ フォーラムからのメッセージ
- *市民参加をより進めるための京都市の様々な制度（市政参加の手法，活動支援制度など）を紹介する。
⇒ 京都市からのメッセージ

「組織」に対するメッセージ・処方箋

〔フォーラムの活動〕

- 地域組織に対するアンケート調査
⇒ 客観的な地域の状況把握
- 円卓会議等での市民との意見交換
⇒ 「個人」は「組織」に何を期待しているのか？
- まちづくり活動事例の掘り起こし

〔フォーラムからのメッセージ〕

- 地域組織に“力づけ”となる基礎データの提供
- 活動の活性化につながる事例の提供
- 「個人」から「組織」に対するメッセージ（若者のつぶやき集 など）
- まちづくり活動のアドバイス・ヒント（フォーラム委員からの寄稿文）

〔京都市からのメッセージ〕

- 京都市の活動支援メニューの紹介
- アンケートの調査結果に基づくノウハウの提供

「個人」に対するメッセージ・処方箋

〔フォーラムの活動〕

- 地域組織に対するアンケート調査
- 市民参加円卓会議の開催
- 市民公募委員交流会の開催

〔フォーラムからのメッセージ〕

- 「組織」からの「個人」に対するメッセージ（会長インタビュー など）
- フォーラム委員（市民）からの提案「こんなんえーやん宣言」Part 2

〔京都市からのメッセージ〕

- 京都市における市民参加制度の紹介
- 分野別センター等での講座等の紹介
- アンケートの調査結果に基づくノウハウの提供